

2024年度ワーク・ライフ・バランス推進交流会開催要領(案)

- 1 目的 今後少子高齢社会が急速に進行するなか、看護人材の確保とともに、働き続けられる体制づくりは重要な課題となっている。
本交流会は、看護職一人ひとりが安心して生き活きと就業継続できる環境づくりの実現に向けて看護管理者が現状・課題を共有し、自施設での今後の取組みに生かす機会とする。
- 2 日本看護協会や看護に関する近年の主な流れ
 - 2013年 「看護職の夜勤・交代制勤務に関するガイドライン」
 - 2016年 「看護職の賃金モデル」
 - 2018年 「看護職の健康と安全に配慮した労働安全衛生ガイドラインヘルシーワークプレイス（健康で安全な職場）を目指して」
 - 2021年 「就業継続が可能な看護職の働き方の提案」 5要因10項目の提案
 - 2022年 「看護職員処遇改善評価料」の新設、医療職俸給表(三)改定
 - 2023年 「看護師等の確保を促進するための措置に関する基本的な指針」の改定に伴い、看護職の働き方改革をさらに推進
 - 2024年 診療報酬改定ベースアップ評価料の新設など
- 3 テーマ 労働人口の減少するなかでも看護の専門性を発揮し、働き続けられる体制を強化しよう！
- 4 主催 公益社団法人 大分県看護協会（働き続けられる職場づくり推進委員会）
- 5 日時 令和6年11月9日（土）9：50～12：00
- 6 会場 大分県看護研修会館 大研修室
- 7 対象者 看護管理者及び師長・副師長・主任等管理に携わる者
- 8 開催方法 ハイブリッド開催（会場・Zoomによるオンライン参加）
- 9 参加費 無料
- 10 プログラム
 - 9：15 受付
 - 9：45 オリエンテーション
 - 9：50 開会 あいさつ 大分県看護協会 会長 大戸 朋子
 - 9：55 実践報告（2題）「働き続けられるための環境改善の取り組み」
 - ◆ 医療DX推進に向けた取組 杵築市立山香病院 事務次長 都甲 秀幸氏
 - ◆ 夜勤の負担軽減に向けた取組 大分県立病院 看護部副部長 中請千恵子氏
 - 10：30 講演(講評含む)
テーマ 医療・看護のDXに向けた標準化の取り組み(仮)
講師 東京医療保健大学 医療保健学部医療情報学科 教授 瀬戸 僚馬氏
 - 11：30 意見交換
 - 11：50 閉会あいさつ 働き続けられる職場づくり推進委員会
委員長 村田 博美
 - 12：00 閉会